～ Kengikai Dayori ～

第77号 県議会だより

本会議であいさつする金澤議長

12月定例会の概要

令和元年12月定例会は、12月3日から20日までの18日間の会期で開催され、令和元年度一般会計補正予算をはじめ知事提出の29議案などを可決・同意しました。

また、1件の請願を採択するとともに、1件の意見書を可決し、国に提出することとしました。

主な質疑内容は、次のとおりです。

代表質問の質疑内容

自由民主党
伊藤 重成 議員
最上郡選挙区 12月6日

◆防災、減災対策について
◆次期総合発展計画等を踏まえた組織体制の見直しについて
◆地方自治法改正に伴う内部統制制度の導入と監査の見直しについて
◆更生保護の取組みについて
◆障がい者の就労支援について
◆石巻・新庄・酒田道路について
◆農林業に係る専門職大学の設置について

県政クラブ
石黒 覚 議員
酒田市・飽海郡選挙区 12月6日

◆令和2年度に向けた県政運営と予算編成の考え方について
◆指定管理者制度の成果と課題について
◆本県における大学等の魅力アップについて
◆県内在来線の現状と課題について
◆地球温暖化対策の現状と今後の取組みについて
◆洋上風力発電の導入に向けた取組みについて

一般質問の主な質疑内容

自由民主党
遠藤 寛明 議員
上山市選挙区 12月9日

◆県立上山明新館高校への観光科の設置について
◆パラリンピックを契機とした共生社会づくりについて
◆スポーツを用いた健康長寿社会づくりについて など

県政クラブ
髙橋 淳 議員
鶴岡市選挙区 12月9日

◆デジタルイノベーションに対応した災害情報の提供について
◆鳥獣被害対策の推進について
◆「健康寿命」の延伸に向けた県の対応について など

自由民主党
佐藤 聡 議員
鶴岡市選挙区 12月9日

◆スマート自治体の実現について
◆自転車通学時のヘルメット着用について
◆庄内海岸砂防林等の保全について など

予算特別委員会の主な質疑内容

自由民主党
遠藤 和典 議員
山形市選挙区 12月11日

◆歳入増加に向けた長期債・超長期債による資金運用について
◆水道事業の将来見通しについて など

県政クラブ
原田 和広 議員
山形市選挙区 12月11日

◆山形県におけるＭａａＳ導入の取組みについて
◆児童養護施設・児童心理治療施設について など

自由民主党
五十嵐 智洋 議員
長井市・西置賜郡選挙区 12月11日

◆今後の若年女性減少対策について
◆県内企業における育児休業取得に対する理解促進について など

自由民主党
矢吹 栄修 議員
天童市選挙区 12月12日

◆ＳＤＧｓについての考えについて
◆歯の健康に向けた歯科検診の充実について など

無所属
阿部 ひとみ 議員
酒田市・飽海郡選挙区 12月12日

◆地域高規格道路「新庄酒田道路」の整備について
◆「つや姫」の輸出拡大に向けた取組みについて など

自由民主党
森谷 仙一郎 議員
天童市選挙区 12月12日

◆「山形ラ・フランス」のＧＩ登録に向けた現在の状況と今後の取組みについて
◆本県のりんご産地を守るための来年度に向けた対策について など

県政クラブ
木村 忠三 議員
米沢市選挙区 12月13日

◆北方領土問題に対しての県の認識について
◆県内製造業を支える工業技術センターの機能強化について など

自由民主党
大内 理加 議員
山形市選挙区 12月13日

◆医療的ケアの必要な子ども達の支援について
◆韓国における歴史と文化の交流について など

12月定例会 常任委員会での質疑応答から

県議会には6つの常任委員会があり、本会議から付託された議案の審査のほか、所管事項についての質疑が行われます。

今回は、12月17日、18日に行われた審査の内容について紹介します。

総務常任委員会

問 第四次山形県総合発展計画（仮称）の中間報告における人口減少対策について、現計画との改善点及び強化した点は何か。

答 これまでの人口減少の抑制策を続けていくことに加え、当面の人口減少に対応し、地域の活力を落とさないよう、イノベーションを通じた産業振興や国内外との交流による外部活力の取込みなどに力を入れていく。

文教公安常任委員会

問 令和元年12月より厳罰化された「ながら運転」の検挙状況と今後の取組みはどうか。

答 スマートフォン等での運転中の通話や、画像を注視しながら運転したことに起因する交通事故が増加傾向にあり、厳罰化後約2週間で101件を検挙している。今後もホームページやマスコミを通じた周知広報を行いながら指導取締りを強化していく。

厚生環境常任委員会

問 ひきこもり対策は、部局横断的な組織による取組みが必要と考えるがどうか。

答 ひきこもりには、一人ひとりに合わせた対応が必要であり、様々な支援メニューの中で一番適切な支援につなげることが重要である。今後、各部局等の支援内容を共有化し、ワンストップで最も適した支援を紹介できる連携体制の構築を検討していく。

委員会の様子

農林水産常任委員会

問 庄内浜産水産物の利用拡大に向けた取組状況及び水産試験場の栽培漁業の取組状況はどうか。

答 「やまがた庄内浜の魚応援店」は124軒まで増え、庄内浜の魚を積極的に取り扱い、魅力をPRしてもらっている。また、水産試験場では、トラフグの種苗生産やヒラメの放流技術の開発等に取り組んでおり、今後も、放流魚の回収率を高めるための効果的な放流技術等の研究に取り組んでいく。

商工労働観光常任委員会

問 次期山形県国際戦略の策定に向けた現在の検討状況はどうか。

答 本県の国際展開の方向性を示す同戦略については、令和2年度からの5年間を計画期間とする新たな戦略の策定に向けて、国際・経済・観光の各分野の有識者等で組織する検証委員会で議論を行っており、現在は市場分析及び検証を進めているところである。

建設常任委員会

問 平成30年8月豪雨、令和元年の山形県沖地震、台風19号により被災した県管理公共土木施設復旧工事の進捗状況はどうか。

答 豪雨関連の復旧工事の発注率は、令和元年11月末現在の最上管内の箇所ベースでは概ね8割となっている。山形県沖地震関連は、国の災害査定が終了し、令和元年度中に工事発注を行うこととしている。台風19号関連は、12月に国の災害査定が終了している。被災箇所の早期の復旧に向けて取り組んでいく。

北海道・東北六県議会 議員研究交流大会

1月24日、福島市で開催された交流大会では、基調講演「広域連携によるインバウンド観光の促進」を聴講した後、3つの分科会で各道県が現状や課題を発表し、活発な意見交換を行いました。

分科会での発表の様子

「第4次山形県総合発展計画（仮称）」等の策定に向けた県議会講演会

12月12日、経済産業省商務・サービス政策統括調整官の江崎禎英氏を講師に迎え、「『人生一〇〇年時代を生きる』～人口構造の転換と社会経済システムの見直し～」と題して御講演いただきました。今後の総合発展計画に係る県議会の審査にあたって、様々なヒントを得ることができました。

講演会の様子

12月定例会で採択した請願

次期食料・農業・農村基本計画の見直しに関する件について

12月定例会で可決した意見書

新たな食料・農業・農村基本計画に関する意見書

県議会を傍聴しませんか?

県議会の本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

当日、県議会にお越しいただき、簡単な手続きをしていただくだけで入場できますので、ぜひお越しください!

お問い合わせ 023-630-2840

県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

❶定例会の概要や議会の日程
❷議会の生中継やこれまでの質疑の模様
❸可決した意見書・決議の内容
❹各常任委員会・特別委員会での質疑内容
❺会派ごとの議案等に対する賛否状況 など

問い合わせ◎編集発行／山形県議会事務局議事調査課 ☎023-630-2845 山形県議会 検索